

Inajin

vol.46

2026

埼玉県立伊奈学園総合高等学校

同窓会会報誌

伊奈学から世界へ —
異国で活躍するInajin特集!



伊奈学園同窓会へのお問い合わせ先

お問い合わせは、下記メールアドレスまたは、伊奈学園同窓会ウェブサイトからお願いいたします。
少々お時間をいただく場合がございますが、担当役員より返信させていただきます。

同窓会を開催したい／イベントに参加したい

「Inajin」に掲載してもらいたい／「Inajin」の個別郵送を停止してもらいたい

引っ越しをしたので「Inajin」届け先住所を変更したい

その他のご意見やご要望など

同窓会へのお問い合わせはこちら

Mail info@ina-doso.net

Web <https://www.ina-doso.net>



PTA OB会からのお知らせ

伊奈学園卒業生保護者の皆様へ

「伊奈学園PTA OB会」をご存知ですか？

設立 1988年8月

会員 1～40回生保護者と歴代校長並びに転出退職教員の有志
活動 機関紙(POB)発行をはじめ、新年会、歌舞伎観劇会、バス旅行などのイベントを開催しています。また、茶道、ポーリング、文化を楽しむ会など同好会の活動も人気です。

会費 入会金 0円、年会費 2,500円

伊奈学園卒業生保護者ならいつでもどなたでも。
PTA役員の有無は関係ありません。
まずはメールでお気軽にお問合せ下さい。

✉ 17gakuptaob@gmail.com



2026年2月、東昌大飯店(大宮店)にて、
櫻浦校長先生をお迎えして新年会

伊奈学園PTA OB会 会長
青木 健志

皆様こんにちは。会長を務めさせて頂いています。33回生保護者の青木健志と申します。当会は、伊奈学園の歴史と共に幅広い年齢層の方々が在籍し、年間を通じて、新年会や歌舞伎観劇会、日帰りバス旅行など親睦や文化を親しみ、と言った様々なイベントを企画させて頂いています。会員の皆様に合った楽しみ方やご都合に合わせて参加頂いております。お子様が社会人になり、手がかからなくなってからの入会や夫婦での入会も最近増えつつあります。お問い合わせをお待ちしています。

Inajin

vol.46

STAFF

Editor in Chief : 森下凌介【24期4I・理数】

Editor : 石田陽子【2期1G・理数】

Art Director : 桑原 巧【13期5B・理数】

Designer : みうらゆみ【8期5H・芸術／旧姓 増田】

: 富田美奈【25期・芸術／旧姓 笹井】

Writer : 中西好恵【2期6E・人文／旧姓 岡村】

: 中本公美子【10期4B・語学／旧姓 平山】

Photographer : 小島英行【7期2C・人文】

発行／伊奈学園同窓会 編集／会報誌編集委員会

©Inagakuen Dousoukai 2026 掲載されている記事・写真等
一切の権利は伊奈学園同窓会または原著者に帰属します

同窓会会長挨拶／CONTENTS 01

Inajin SPECIAL INTERVIEW 03

高塚俊也×高野邦彦 in Paris

お仕事探訪 07

さいたま新探訪 09

みんなの投稿コーナー／

つぶやき掲示板 09

Inajinはソコが知りたい 10

同窓会からのお知らせ 12



表紙：高塚俊也【17期・英語学科】
高野邦彦【18期・フランス語学科】

撮影：三宅詩朗【6期】

タイトルロゴデザイン：
町田えり子【7期5C・芸術（美術）】

Inajin 制作スタッフ募集！

皆さんにご覧いただいている『Inajin』はさまざまな分野で活躍中の卒業生がチームを組んで制作をしています。同窓会では一緒に『Inajin』を作ってみたい卒業生の方を募集しています。

具体的な内容は、年に1回発行される同窓会会報誌『Inajin』の製作全般です。また今後はWEBでの展開も検討しており、新しい形での会報誌運営になっていく予定です。

そこで、さまざまなスキルをお持ちの方を募集します。プロアマは問いません。できる範囲で少しだけの参加も大歓迎です。ご興味ある卒業生の方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。

※ボランティアではありませんので、作業内容に応じて作業費・取材費の支給があります。



ご連絡はこちらまで。お気軽にどうぞ。

☑ t.kuwabara@ocosco.com

Inajin制作チーム：くわばらたくみ【13期5B】デザイナー

※伊奈学園同窓会は特定の政治および宗教団体への関与は一切ありません。

Message

同窓会会長挨拶

石川 剛

〔8期5H・人文系〕

同窓会40周年！
更なる発展を目指します。

同窓会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。
先日理事会を伊奈学園の応接会議室で開催させていただきました。今年卒業の40期生の新理事さんはじめ多世代の理事さんたちの参加があり通常の議題以外にも今後の同窓会の活動について有意義な会議ができました。

対応いただいた副校長先生はじめ皆様に感謝申し上げます。

さて、本年度同窓会は40周年を迎えています。特別なイベントなどは企画しておりませんが、昨年度構築したInajin webを中心として、より卒業生同士のつながりを作る場を増やせたらと考えております。

以前より同窓会は多方面で活躍する卒業生を応援しています。そして活躍する卒業生を多くの方に知っていただくことで伊奈学園の認知度を上げ、伊奈学園自体を盛り上げていくという考えのもと活動しています。ありがたいことにこういった考えに賛同し同窓会に参加してくださる特に若い世代が増

えてきているように感じています。ますます活動が盛んにそして伊奈学園を盛り上げるように組織や体制自体も整備していきたいと考えています。

皆様ご存じのように子供の数自体が減っていますので、伊奈学園はじめ県立高校はどこも募集人員を徐々に減少する傾向があります。入学者数が減るとそれに合わせた教職員数も減ることとなります。教職員が減るとそれは総合選択制を取る伊奈学園のシステム自体が大幅な変更を余儀なくされるという可能性もあるようです。

できるだけ卒業生・学校とで連携を取り現役生にメリットを作り出すことで多くの生徒が伊奈学を目指してくれるよう活動していきたいと思っています。ぜひ皆様の周りで活躍する伊奈学生がおりましたらご紹介いただけたらと思います。

尚最近と同窓会のSNSだけではなく、伊奈学園公式インスタグラムが充実し始めています。各部活の現状などもみられるようですのでぜひ登録応援お願いします。



Toshiya TAKATSUKA

高塚俊也さん「パティシエ」

自分の信じた道を歩み続け

パリの街で邁進する

ふたりのINAJIN

Kunihiko TAKANO

高野邦彦さん「建築家」

——パティシエになりたいと思ったきっかけは何だったんですか？

高塚 父親が料理人だったこともあって、職人“というもののへの憧れがあったのと料理やお菓子をよく自分で作ったりしてたんですよ。で、進路を考えるタイミングでちょうど世間のパティシエブームもあって、そのきらびやかな世界に「これだ！」って。

高野 当時「とりあえず大学には行っておこうかな」みたいな考え方はありませんでした？

高塚 考えてなかったですね。いわゆるみんなが選ぶ道、みたいなやつを反対を行きたがるんですよ。みんながそっちに行くなら僕はこっち、みたいな。

——あまのじゃくですね！（笑）
伊奈学卒業後は「エコール辻東京製菓マスターカレッジ」に入学されますが、フランス語の勉強はそこで？

高塚 フランス語の授業も多少ありましたが、実習中に使う料理名や食材などの用語が全てフランス語なので、料理をしながら単語を覚えていくと徐々に

に文章になっていって、いつのまにか仲間の言いたいことがわかってくるようになっていきました。

——そこから本格的にパティシエを目指していくことになるんですね。
ちなみに高野さんが建築家を目指したきっかけは？

高野 僕は小さい頃からサッカー少年で、高校もサッカーがやりたくて入りました。入学後、語学科のオリエンテーションでフランス語があることを知って、「フランスでサッカーやるのって

——本日はパリでご活躍されているお二人にお話を伺います。まずは簡単に自己紹介をお願いします。

高塚 高塚俊也です。ケーキを使って人を楽しませる仕事を自分も楽しみながらしています。埼玉県生まれでパリ在住は17年目になりました。

高野 高野邦彦です。フランスは19年目になります。ほぼ人生の半分をフランスで過ごしていることになりますね。パリで建築事務所をやっています。

——現在パリでパティシエ、建築家としてお仕事をされている同年代のお二人ですが、伊奈学在学中に面識があったんですか？

高塚 伊奈学時代は全く交流なかったですね。学年もひとつ違いだし。

高野 そうですね。僕が5ハウスでサッカー部だったし。高塚さんは4ハウスで、部活は…。

高塚 僕はバスケット部でした。

——お二人とも語学系ですか？

高野 はい、フランス語学科でした。

高塚 僕は英語学科で、当時は漠然と外国人と交流することに憧れていたんですが、特定の国に行きたい、ということとは考えていなくて。パティシエになりたいと思ったのが3年生になってからなので、その時になってはじめて「ああ、フランス語やっておけばよかった！」って思いました（笑）

いいな！」と思ったのがフランスとの最初の接点ですね。

3年生でサッカーを辞めたタイミングで、当時のフランス語の先生がル・コルビュジエ^{※1}という建築家の教会の写真を見せてくれて、それを見た瞬間「あつ、これがやりたい！」って。

——フランスと建築がバチツとつながった瞬間ですね。高校3年生から建築家への進路は大変そうですが。

高野 そうですね。進路が決まったのが遅かったんで、そこから数学を始めたり、美術の先生にデッサンを見てもらったんですが、周りはめっちゃくちゃうまい人ばかりの中になんか素人が入ってきた、みたいな。そんな状況でスタートしたので、とにかくがむしゃらに勉強しましたね。

フランスの大学に編入できるということで京都国際建築技術専門学校に入学して、2011年にパリ・ラ・ヴィレット国立建築大学修士課程を修了した後、フランスの建築事務所に勤めました。

——なるほど。フランスで建築の仕事をするために必要な資格があると聞きましたが、日本との違いなどは？

高野 日本で二級建築士を取得してからパリに来たんですけど、フランスの大学を卒業した後、1年間研修を受けるんですが、日本とちよっと違う点は「HMONP^{※2}」という資格があって、

※1 ル・コルビュジエ：フランスで活躍した建築家。機能性を追求した「近代建築の五原則」を確立。国立西洋美術館やサヴォア邸、ロンシャンの礼拝堂など世界7カ国17の資産が世界遺産に登録。
※2 HMONP (Habilitation à l'Exercice de la Maîtrise d'Oeuvre en Nom Propre)：フランスで建築家として建築家協会に登録して事務所を持ったり建築確認申請署名のために必要な国家免許。



ベトナム人に1番人気のあるスポーツは男子サッカー。若い世代からの育成が進み、東南アジア内ではどのカテゴリーでも優勝候補。優勝後は市民が夜中まで騒ぐ。母国愛の熱量が凄い。



工場で製造している合板を作る際に使用する単板(丸太を桂剥きの様に薄く板にした物)の生産地。原木は植林での原産地管理が行われているという。



アジア駐在員チーム各国の有志でチームを作り、年に数回、国際大会に参加。2019年にブーケットで行われた大会では、Over45のカテゴリーで海外チームを抑えて見事優勝!



PROFILE

酒巻 敦(さかまき あつし)

1971年、北本市生まれ。日本大学工学部卒業。伊奈学では理数系・ラグビー部に所属し、福島県郡山市にある日本大学工学部に進学。ラグビー部でインカレでも活躍する。卒業後は、化学品原料及び加工品を取り扱う専門商社に就職し、2001年から輸出入ビジネスに関わる部署に配属。2008年、タイ・バンコクへの駐在を皮切りに、2017年ベトナム・ホーチミン、そして2024年からは現在のハノイに。海外駐在時には現地法人立ち上げなど重要な職務に就く。現地ではラグビーの駐在員チームに所属し、アジア各国の駐在員が集まる大会や、有志で集まり参加するクラブチームの世界大会などにも出場。

未経験をモノにする秘訣 若い頃の踏ん張りがあってこそ

現職のように全体を見渡す視点はその頃養われたものなのだろう。「ラグビーやってると海外でも仕事でつながったりするんで…ほんと助かってます」

シヨンに自分が入る為、体重を増やした。また、勝つために同級生を試合から外したりも。「そりゃもうめちゃくちゃ辛かったですよ。4年間一緒にやってきたヤツを外すなんて…」仲間にも恨まれたが、すべては勝つための選択だった。

今でこそ海外赴任のほうが長い

酒巻さんだが、社の体制として、もともと海外に出る予定はなかったという。

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

はじめは韓国や中国、台湾あたりから東南アジア、そして徐々に中東や欧州・南米エリアの市場開発を担当。現在は、アメリカの子会社が持っているベトナム工場の※アカウンティング・ダイレクターとして働いている。

「研究の仕事は…してないですね(笑)。全部未経験です。さすがに会社経営の知識や原価計算などは

後輩たちに伝えたいのは、語学をただの勉強と思わず今の時期に一生懸命やっておくことの大切さだという。自身も「あの頃やって

た」

効率的に学んだ。

「語学は人とのコミュニケーションの一部。一番気持ちの伝わる方法なんですよ」

だが、酒巻さんは出来ないことをそのままにしない。英語も、当時の取引先だった韓国の人に「英語を教えながら仕事してくれないか」と頼み、会話としての英語を

海外駐在になってから学びました」会計に関しては、以前、米国公認会計士の資格取得のため勉強したことが役に立ったという。

「これ、Inajinに載ったら絶対笑われると思うんだけど、高校で英語、クラスで最下位くらいだったの」と言うから驚きだ。

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」

「それが2001年に急遽、元上司から『ちよつと貿易部で営業をやってみろ』と」



WORKING STYLE FILE

おしごと探訪 特別編



お仕事DATA

就活	大学で得た知識を活かすため、化学系の商社やメーカーに絞込んだため、語学力は問われなかった
実際	研究職ではなく新たな事業の立ち上げや現地管理の仕事が多い
心得	現地の人をリスペクトし、理解する姿勢が大切

取材／中西好恵(8期)
撮影／桑原 巧(13期)

2年間で必要単位を取得 研究に没頭する大学時代

高校の英語はクラス最下位付近。それでも今、ベトナムで工場を率いている酒巻さん。2017年からベトナムに駐在し、現在はハノイで単身生活を送る。

日本大学工学部では卒業までに必要な単位をほぼ2年で取得し、院生に「一緒にやらないか」と声をかけられ水質分析の研究に没頭。4年になり院に進むか就職するかで迷ったというが「超氷河期で就職しておいた方がいいと思ったのと、大学で培った知識を早く仕事で使いたかった」と就職を選び、化学製品専門商社のオー・ジー株式会社へ就職し、現在に至るまで約30年勤務を続けてきた。

現役ラガーマンの顔も 大学では監督も兼務

そして酒巻さんのもう一つの顔、それはラガーマン。高校1大学をラグビーひと筋で過ごし、そして今も現役として日本人が主体の駐在員チームに所属する。ラグビーの話になると更に目を輝かせ熱くなる酒巻さん。それも無理はない。大学4年生のときには、当時の監督に請われ監督業も兼任していたほどののだ。

「ラグビーって、出場メンバーの弱い部分(人)のどちらが弱いかで勝敗が決まる事が多いんですよ」所属メンバーの中でピースを組み合わせ、どうしたら最低限負けないレベルにいくか考えた。最終学年になった時、層が薄いポジ

ベトナムでの暮らしについて

近年東南アジアで急速な経済成長が続けている国のひとつ、ベトナム。酒巻さんもここ10年の変容ぶりは目を見張るものがあるといいます。「衣・食に関しては申し分ないです。特に食は日本人がどこに住んでも大丈夫と言えるくらい世界中の料理が楽しめる国になりました。ただ、住まいはバブルです。個人で住むなら相当出さないとある程度の住居には住めないかもしれません」



TOPICS

ることが『恥ずかしい』とか『カッコ悪い』って思っちゃうんだよね。でも若い頃にその経験がないと、歳とって踏ん張れない。だから何でもいから打ち込んでほしい。とりあえず諦めないでほしい」

「恥ずかしい」とか「カッコ悪い」とか言ってるうちは、何も始まらない。若いうちに、何でもいからがむしやらに打ち込めるかどうか。それが、その後の人生を支える力になる。



Inajinは
ソコが
知りたい

イナガクの語学系についてもっと知りたい!

本誌でインタビューをした方々をはじめ、さまざまな国で活躍するInajinを数多く輩出している伊奈学の『語学系』。あらためてどんな学系かご存じですか? 実は全国有数の〇〇認定校でもあるんです……。知っているようで知らない伊奈学の『語学系』について、ちょっとだけご紹介します!

English

語学系の軸となる英語では40名程の教員と5名のALTが必修科目や専門性の高い選択科目を担当します。ディベートやプレゼンテーションなどの授業を通じ、英語力はもちろんコミュニケーション力や論理的思考力を養います。検定試験や授業外補講、海外研修(オーストラリア、イギリス)も充実! 英作文コンテスト・スピーチコンテスト等にも挑戦し全国トップレベルの英語力を磨き上げます。

専門性の高い授業や国際交流事業を通して生きた英語力を養います。

英語

汉语

伊奈学園は天津外国語学校(中国・天津市)との交流があり、毎年夏休みの北京・天津訪問や、現地で天津外国語学校の先生から直接中国語指導を受けることができる3年次の語学研修など、実践的なコミュニケーション能力の育成を目指したさまざまな取り組みが充実しています!

発音・会話・作文などなど、中国語ALTの丁寧な指導で実力アップ!

中国語

Deutsch

全国で6校が認定されているPASCH(パッシュ)校*のうちの1校。教員・生徒のための研修、ドイツ企業訪問プロジェクト、各種イベントなどへの参加ができます。また、ドイツ語授業総時間数も全国トップレベル! 現地ドイツ校との交流事業やワークショップなどのコミュニケーション活動を通して、楽しく総合的なドイツ語習得を目指しています。

独政府のお墨付きのPASCH認定校ゆえの充実した交流事業が特徴です。

ドイツ語

Français

フランス語科では、語学習得だけではなくフランス語圏の文化や社会についてもしっかりと学ぶことで異文化理解を深められるのが大きなポイント! さらにリヨンの姉妹校との交換留学などの交流事業もとても活発で大学入試はもちろん、総合的なフランス語習得を目指しています。

受験だけが目的じゃない! 文化や社会を学びながら活きた語学力を習得するカリキュラム!

フランス語

*PASCH(パッシュ)校: PASCH(イニシアチブ「学校: 未来へのパートナー」)とは、ドイツ外務省が行っている取組で、ドイツをキーワードに世界約700校がつながるネットワーク。日本国内では6校のみ(2026年9月現在)

語学に関する主な大会実績(一部抜粋)

全日本中国語スピーチコンテスト(日中友好協会主催) 高校生部門 最優秀賞(2016, 2021)
第17回東日本高校生フランス語スケッチコンクール 第1位、第2位(2022)
第17回全国高校生英語ディベートコンテストウィンターカップ 優勝(2024)
第19回埼玉いなほカップ高校生英語ディベートコンテスト 第2位(2024)
第19回全国高校生英語ディベートコンテスト in 岡山 第3位(2024)
第20回埼玉いなほカップ高校生英語ディベートコンテスト 第3位(2025)
第20回全国高校生英語ディベートコンテスト in 埼玉 出場(2025)
第77回埼玉県高等学校英語スピーチコンテスト 優勝(2025)
2025年度英作文コンテスト 1年の部/1位・2年の部/3位・3年の部/5位
第14回東日本高校生フランス語暗唱コンクール 第1位(2025)
第27回獨協大学全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト プレゼンテーション部門第1位(2025) など

伊奈学園の語学系インスタ公式アカウントもぜひチェック!

伊奈学園総合高等学校 公式インスタアカウント @inagakuen

伊奈学園総合高校 英語部 @inagakuenglishclub

語学系ドイツ語&ドイツ語文化研究部 @ina_deutsch

さいたま新探訪!!

撮影ポイント●
写真(大): 天気が良かったので空を広めに入れて撮りました。
写真(小): 細かい装飾が目を引きました。

気軽に立ち寄ってプチ台湾気分を

坂戸市にある『五千頭の龍が昇る聖天宮』をご存知ですか? 『聖天宮』とは台湾の道教のお宮のことで、豪華絢爛な宮殿や門が立ち並び、「ここは日本だよな!」と錯覚を起こしそうなほど本場台湾の雰囲気漂います。それもそのはず、台湾出身の建て主がこの地に建立のお告げを授かり、台湾から一流の宮大工を呼び寄せ、15年の歳月を掛けて建てたもの。一柱の岩に9頭の龍が彫られている「九龍柱」や、釘などを一切使わずに全ての始まりを表した「太極天井」などたくさんの見どころがあります。お参りの仕方、おみくじ、お守りなど作法も台湾流。ガイドさんがいるので、やり方が分からなくても安心です。海外気分を味わいたい時など、ぜひ立ち寄ってみて下さい。

撮影データ

写真(大)	写真(小)
SONY a7R II(APS-Cモード)	SONY a7R II(APS-Cモード)
焦点距離: 10mm	焦点距離: 28mm
シャッター速度: 1/400	シャッター速度: 1/60
絞り値: F8.0	絞り値: F8.0
ISO感度: 100	ISO感度: 100
露出補正: -0.7	露出補正: -1.3

今回の探訪場所 / 五千頭の龍が昇る聖天宮
〒350-0209 埼玉県坂戸市塚越51-1

撮影 / 小島英行 [7期2C・人文]
大学進学後、SEとしてシステム会社に勤務。デジタル一眼を手にして11年、休日を利用して、埼玉県内はもとより、首都圏各地を撮影で訪ねています。

文章 / 中本公美子 [10期4B・語学 / 旧姓 平山]
埼玉県在住。現在2児の子育てと老いゆく自分に奮闘中。執筆してひと言 - たまにはゆっくり気ままに旅したいなあ

つぶやき掲示板

あなたのツラさを
同窓生に伝えてみませんか?

* 小島 睦生 [14期・美術系]

私の意識の痕跡としての素描を展示いたします。ぜひご覧ください。

小島睦生 素描展
2026年9月5日(土)~9月27日(日)
13:00~18:00 / 土・日のみ開催
[休廊: 9月13日(日)、21日(月・祝)、22日(火・祝)、23日(水・祝)]

*営業日は変更になる場合がありますのでInstagramにて最新情報をご確認ください

会場: ギャラリーmuni
埼玉県蓮田市関戸1808
JR蓮田駅西口より「伊奈学園」
「葛瀬車庫」行きバス「吹上」
下車徒歩5分 / 駐車スペースあり

@muninohito

* 伊奈学園卒業生有志展より

この度2027年3月に第4回伊奈学園卒業生有志展「巡(めぐる)」を開催いたします。伊奈学園卒業生有志展は、多様な活躍を見せる伊奈学園卒業生たちによって創り上げられる芸術展です。2020年3月の第1回から過去3回に渡り開催してきた本展は、毎回、在学時の学系や卒業後の進路に関わらず、伊奈学園の先生方も含め多くの方にご参加いただいております。今回は2023年夏に開催した第3回「燦(きらめき)」から、約3年半ぶりの開催となりますがおよそ40名の方に出品の申込をいただきました。かつて同じ学び舎で過ごした皆様はもちろん、在校生やご家族、地域の皆様にも楽しんでいただける展示を目指し、開催の準備を進めております。ぜひ会場へ足をお運びいただき、伊奈学園卒業生たちの現在の活動とそれぞれの個性が織りなす作品の数々をご覧ください。

会期: 2027年3月20日(土)~22日(月祝)
場所: さいたま市プラザノース ノースギャラリー

みなさんからの投稿を募集しています!

『つぶやき掲示板』は気軽に参加いただける投稿コーナーです。「こんな仕事してます」「こんな趣味にハマってます」などなど。同級生への近況報告のほか、何でもご自由にどうぞ! 〆切は毎年7月末日です。

◆応募方法◆ 「Inajinつぶやき掲示板希望」を明記のうえ、おおよそ200字以内の原稿と画像を添えて、メールにてご連絡ください。
t.kuwabara@ocosco.com (桑原)

追悼メッセージ

故・石田陽子さんを偲び、みなさまよりご寄稿いただきました。

追悼文の依頼を受けた際、何を書けばいいのか全く思いつかないまま時間だけが過ぎてしまいました。石田さん、伊奈学園同窓会の柱事業となった会報誌「Inajin」の制作をずっと支えてくださり本当にありがとうございました。石田さんの思いを引き継いでいけるようみんなで活動を続けていきたいと思っています。どこかで見守っていてくださいね。本当にありがとうございました。

伊奈学園同窓会 会長 石川 剛「8期

同窓会の会報誌制作に限らず、伊奈学園の創立記念誌制作にもご尽力頂きました。石田さんの企画や編集は、いつも伊奈学園や同窓会員に向けた愛に溢れていましたね。人手が足りず制作を継続することが難しい時もありましたが、伊奈学らしさを失うことなくInajinの発行を今に繋げられたのは間違いなく、石田さんのお陰です。尊敬できる先輩と一緒に過ごした時間は忘れません。これから天国から後輩たちの活躍をお見守り下さい。伊奈学園同窓会 副会長 早坂拓紀「13期

同窓会会報誌「Inajin」において、24号より今号まで長きにわたり編集兼ライターとしてご尽力いただいた石田陽子さんが2026年5月23日、ご病気のため急逝されました。同窓会から役員はじめ「Inajin」編集部が通夜に参列いたしました。同窓会一同、故人のご功績を偲び、ご冥福をお祈り申し上げます。

私が同窓会役員時代「Inajin」の制作とともに歩んできた大切な仲間である石田陽子さんの突然の訃報に接し、ただただ驚きと深い悲しみに暮れています。

石田さんは、私の姉と同じ伊奈学園の2期生でもありました。そのため、勝手ながら昔からずっと特別な親近感を抱いておりました。

私は同窓会役員としての14年間、特に会報誌編集委員長として「Inajin」40号から44号の発行にあたり、石田さんには本当にお世話になりました。ライター・編集者としてのプロフェッショナルな姿勢、そして1つひとつの言葉に母校や同窓生への愛を込める熱い情熱には、いつも助けられ、大きな刺激をいただいていました。共に悩み、笑いながらの打ち合わせも良い思い出で、素晴らしい誌面を作り上げることでできた時間は、私にとってかけがえない財産です。

石田さん、これまで本当にありがとうございました。どうぞ安らかに眠ってください。心よりご冥福をお祈りいたします。伊奈学園同窓会 前会長 村松剛「4期

石田さんには2007年の「Inajin」24号より、主戦力として長年多大なるお

力添えをいただきました。本事業がここまで大きく成長いたしましたのは、ひとえに石田さんの情熱と献身的なご努力の賜物です。いつも優しく私たちを導いてくださったお人柄を一同決して忘れません。

これまでのご厚情に心から感謝いたしますとともに、謹んで哀悼の意を表します。Inajin編集委員長 森下凌介「24期

いつだったか二人で朝まで飲んだこと覚えてますか？あの時何を話したっけ…。年下のあなたにいつも助けられていましたね。先輩らしいこと全然でできませんでした。酒豪の石田さんには不足すぎる私だけど、いつかそちらで会えたらまた飲もう。献杯。榎原由美子「1期

もう15年以上も前になるんですね。私のようなトンチンカンな編集委員長に根気強く付き合ってくださいました。本当に感謝と尊敬です。ご冥福をお祈りします。大道加奈子「7期

石田さんの訃報に接し、深い悲しみに包まれております。石田さんとの出会いは私がInajinの制作に関わることになった29号（2010年）の頃でした。当時から会報誌や同窓会について丁寧に教えていただき、大変お世話になりました。夏の暑い日に渋谷の喫茶店で編集の打ち合わせをした時間などが思い出されます。心よりご冥福をお祈り申し上げます。山田大介「9期

Inajinの編集作業を通じ、石田さんには大変お世話になりました。伊奈学卒業生には、芸能界で活躍され

ている方も多く、自身の生業が業界スタッフだったこともあって、記事で卒業生の応援が出来ればという私の想いに、石田さんが快く背中を押してくださいました。記事の取材、執筆を通して、それまで面識のなかった同窓生の方々と繋いでくださったり、数々の親切なご指導に対し、感謝の言葉もありません。今後私が出来る事と言えば、石田さんが築いてくださったInajinを継続発行していくことですし、それが何よりのご供養になるかと思っています。これからは天国から、私たちのInajin発行を見守ってください。合掌。小山雄司「8期

2013年よりデザイナーとして「Inajin」に参加させていただいています。石田陽子さんには誌面編集の先輩としてずっと頼りっぱなしでした。毎年の誌面制作始動打ち合わせ後の飲み会がいつもとても楽しみで、これからはあたり前に一緒に飲めると思っていたのに、突然のことです。これからは石田さんに頼ることはできませんが、安心して見守ってもらえるように「Inajin」制作スタッフ一同、会報誌制作に取り組んでいきたいと思っています。今まで本当にお疲れさまでした。ゆっくりと休んでください。くわばらたくみ「13期

「Inajin」の制作を通して、仕事をする上でも、人としても、たくさんことを学ばせていただきました。楽しく、優しく、情に厚い、とてもステキな先輩でした。感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。町田えり子「7期

同窓会からの

お知らせ

会報誌は皆さんの情報も掲載します

伊奈学園同窓生の皆さん。同窓会会報誌「Inajin」は、現在各界で活躍されている卒業生の紹介、我が母校伊奈学園のトピック、同窓会が主催する活動など、さまざまな情報を掲載して卒業生の皆さんのお手元に送付しています。今後「Inajin」に取り上げてほしい情報などありましたら、自薦他薦は問いませんので伊奈学園同窓会までお知らせください。

同窓会ウェブサイトへ

同窓会ウェブサイトでは同窓会からのお知らせ、「Inajin」バックナンバー、同窓会イベントの情報などを随時アップしております。

同窓会ウェブサイト

https://www.ina-doso.net

同窓会会計

伊奈学園同窓会の2025年度決算報告および2026年度予算は以下のとおりです。

2025年度 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 決算報告				
自 2025年4月1日 至 2026年3月31日			(単位:円)	
科 目	予算額	決算額	備 考	
Ⅰ 収入の部				
会 費 ・ 入 会 金 収 入	3,900,000	3,825,000	入会金5,000円×39期生765名分	
会 報 誌 広 告 料 収 入	120,000	0	1件10,000円×0件	
そ の 他 収 入	5,000	17,110	預金利息	
当 期 収 入 合 計 (A)	4,025,000	3,842,110		
Ⅱ 支出の部				
1 運営費				
会 議 費	100,000	0		
庶 務 費	100,000	65,990	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料	
交 通 費	50,000	0		
渉 外 費	300,000	11,700	吹奏楽講演招待お礼品	
慶 弔 費	700,000	580,635	卒業時記念品	
備 品 費	250,000	174,422	名簿管理用PC/外付けHDD買い替え費用、他消耗品費	
物 品 保 管 費	10,000	0		
小 計	1,510,000	832,747		
2 事業費				
会 報 誌 制 作 費	900,000	782,958	Inajin vol.45 制作費、InajinWeb広告名刺制作費	
会 報 誌 等 印 刷 費	1,000,000	568,800	Inajin vol.45 印刷費	
会 報 誌 通 信 費	2,400,000	2,277,572	Inajin vol.45 郵送費	
Inajin web 運 用 費	330,000	330,000	Inajin web運用・保守費	
ウェブサイト維持管理費	100,000	26,400	レンタルサーバー更新費用(2024・2025年度分)	
いなじん交流会事業費	100,000	13,500	新入理事歓迎会費用	
先輩と夢を語ろう事業費	100,000	47,327	「先輩と夢を語ろう」講師、備品、スタッフ	
年次活動支援事業費	100,000	0		
部活動支援事業費	300,000	0		
同窓会40周年事業費	550,000	550,000	同窓会40周年取り組みページデザイン、サイト構築	
小 計	5,880,000	4,596,557		
3 予備費	5,305,959	0		
当 期 支 出 合 計 (B)	12,695,959	5,429,304		
当期収支差額 (A) - (B)	▲ 8,670,959	▲ 1,587,194		
前期繰越収支差額	8,670,959	8,670,959		
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	7,083,765		

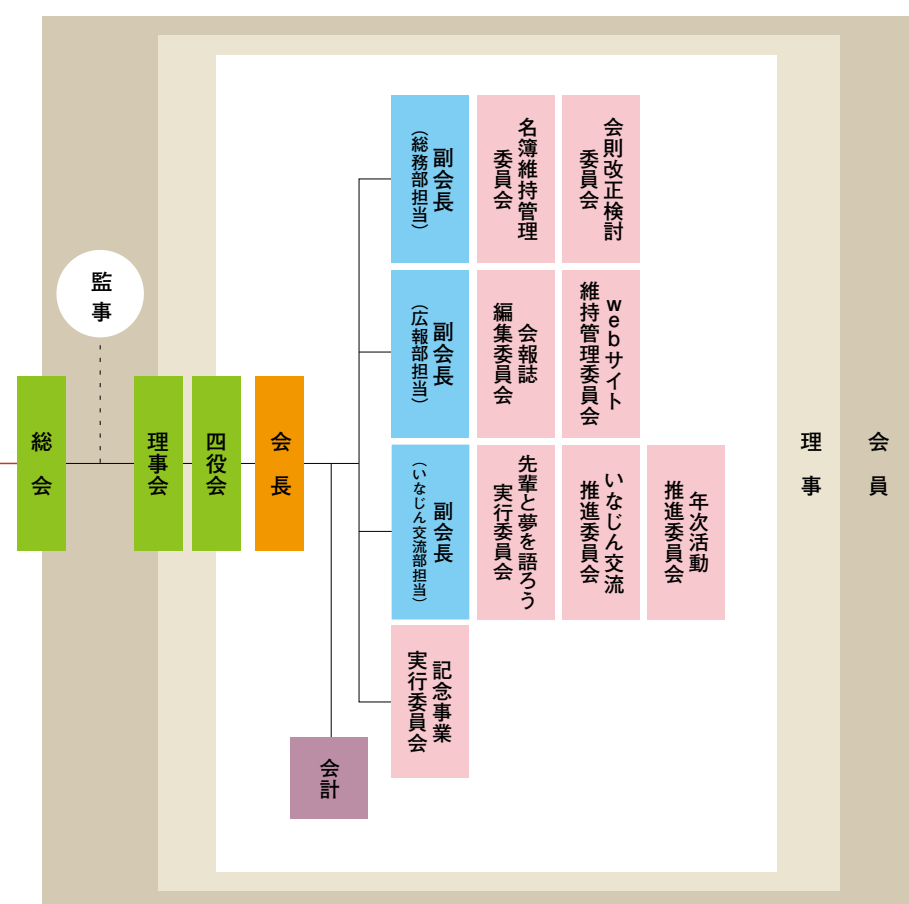
上記の通り報告いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 橋野 正樹
監査の結果適正なものと認めます。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 監事 後藤 昌弘 監事 菊地 則夫

上記の通り提案いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 橋野 正樹

総会のご案内

今年も学園祭初日の夕方より定期総会を開催いたします。学園祭のあとにお時間がとれる方は足を延ばしていただき「参加いただけますと幸いです」。

日時 2026年9月5日(土) 15:30
場所 県民活動センター
議案 2025年度事業報告
2025年度決算・監査報告
2026・27年度事業計画
2026・27年度予算計画
その他



いなじん交流会を開催しました

今年度は卒業生が店主をしている「蕎麦切りさいとう」(伊奈町)にて、主に先輩と夢を語ろう出席者を中心に交流会を開催しました。

店主齋藤さんが腕を振るう打ちたての蕎麦はもちろん、穴子の天ぷらが絶品です。季節ごとの限定メニューも楽しみなお店です！

今年も在校生と卒業生をつなぐ企画

今年の「先輩と夢を語ろう」は12月11日(水)に開催予定となります。

「先輩と夢を語ろう」は後輩達と先輩との交流の場をつくり、後輩達がより良い進路選択を行えるように情報提供をしていく場です。近年は保護者の方の参加も増えPTA・後援会のご協力もあり、ますます注目されている事業となります。今回は学校側の希望で、3時限目(50分)を使った1時限構成で高校1年生が全員参加となります。講師の公募は同窓会ウェブサイトトップページをご覧ください。



蕎麦きり さいとう

住所 ● 埼玉県北足立郡伊奈町中央2-184
TEL ● 048-722-2725
営業時間 ● 11:30~20:00
(中休み、売切終了アリ)
定休日 ● 月曜※祝休日の場合は営業、翌日休業
<http://www.soba-kiri.com/>

クラス会の開催案内の発送を代行します

クラス会の開催をお考えの幹事さまは同窓会までご連絡いただければ、会員名簿維持管理委員会が管理しているHR名簿をもとに、クラス同窓会開催案内ハガキの発送代行を行っています。詳細は以下の通りです。

- ① 幹事の方は同窓会宛にメールであなただけの氏名、学籍番号、卒業(入学)年、HR、同窓会をしたい旨お知らせください。
- ② 同窓会で本人確認後、あなたのHRで住所が有効な人数をお知らせします。
- ③ 幹事さまは人数分の往復の宛先欄以外のすべてを記入した往復はがきを用意していただき同窓会担当者へ郵送してください。
- ④ いただいた往復はがきに差出人を印刷して同窓会から発送いたします。

このサービスは同窓生であればどんなでもご利用いただけます。やり取りの手順が多くなりますので日数に余裕をもって計画していただきますようお願いいたします。

お問合せ先 info@ina-doso.net



Inajin Web
<https://inajin.net>



いなじんたまりBARだけではなく、その他イベントを開催します！

恒例となりました「いなじんたまりBAR」の企画をはじめ、「卒業生を対象に世代や職業を越えてゆるくつながろう」を目的に、同窓会では様々なイベントを企画・運営しています。

今年度は同窓会発足40周年の記念イヤーとして、以下の取り組みを進めてまいります。「Inajin Web」の新規公開と、Webの強みを活かしたコンテンツの充実、学校と連携した、在校生も参加できるイベントの企画、同窓会主催のイベントは、初めての方でも気軽に参加できます。「今年のイベントはどんなものがあるの?」「こんな企画をしてほしい!」といったお問い合わせやご要望がございましたら、同窓会ウェブサイトからぜひご連絡ください。

同窓会の新理事を紹介します

伊奈学園同窓会では、同窓会の活動をサポートして下さる方、理事さんを随時募集しています。母校と卒業生をつなぐ活動に、あなたも参加しませんか?

新入理事歓迎会を2026年3月29日(日)に実施しました。40期卒業生から4名の理事さんが選任されたほか、新たに役員3名が着任されました。

新理事



二俣 沙哉
[40期・人文]



蓮見 紗英子
[40期・人文]



早坂 歌朗
[40期・人文]



井澤 悠斗
[40期・人文系]

新役員

いなじん交流推進委員会
浅見 将史 [23期]

年次活動推進委員会
曾又 日向子 [28期]

記念事業実行委員会委員
清水 樺乃 [39期]